



学校図書館だより

10月号

令和3年10月
柏市立柏中学校
柏市学校図書館指導員
仲野 真由美

爽やかで過ごしやすい季節になりました。スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋、そして読書の秋。まだまだ制約のある日々ですが、できる範囲で色々なことに取り組んでいきましょう。これからは、徐々に日が暮れるのも早くなります。秋の夜長に読む本を学校図書館へ探しに来てください。読書週間も始まります。



★市内中学生ビブリオバトル★

今年も市内中学生ビブリオバトル（知的書評合戦）がオンラインで行われます。

柏中学校から代表で

2年3組 佐藤亜美 さんが

『鎌倉うずまき案内所』青山美智子著の本を紹介します。



読書週間

10月27日～11月9日

第75回、今年の標語は

「最後の頁を閉じた 違う私があった」



10/16 世界食糧デー

1945年に、国連食糧農業機関（FAO）が設立されたことを記念し、国連により1981年に制定されました。世界の飢餓や貧困を解決していくことを目的としています。

SDGs（持続可能な開発目標）にも掲げられています。SDGs 関連本も読んでみましょう。

出典「すぐに役立つ 366日記念日事典」第3版 加瀬清志 著/創元社
「農林水産省Webサイト」www.maff.go.jp



今月のおすすめ

テーマは【食】



『ライオンのおやつ』

小川糸 著 ポプラ社 <913>

余命を告げられた雫は、残りの日々を瀬戸内海のホスピスで過ごすことに決めます。ここでは毎週日曜日、入居者がもう一度食べたい思い出のおやつをリクエストできる「おやつの日」があります。毎日を大切にしたい物語です。

『捨てられる食べものたち』

『食品ロス問題がわかる本』旬報社 <611>

井出留美 著 matsu(マツモト ナオコ) 絵

食べられるのに捨てられる食べ物、「食品ロス」。その原因や、「食品ロス」を減らす取り組みなどが書かれています。「日本では、毎日1人がおにぎりを1個分捨てている。（本文要約）」 私たち一人ひとりができることは何でしょうか？

『3年7組食物調理科』

須藤 靖貴 著 講談社 <913>

高校調理科3年7組に通うケイシ。担任は、優しいけれど、怒るとコワイ小梅先生。集団調理の成果を先生達に提供するイベントで、食材の発注ミスが……。さあ、どうする？30人の高校生たちの熱くて美味しくてほろ苦いクッキング・ストーリーです。



作家クイズ 私は誰でしょう？

私は甘いものが大好きで、私が書いた作品中には、団子や羊羹やジャムが出てきます。家にアイスクリーム製造機がありました。イギリス留学中も具合が悪かったのですが、病気になる前から奥さんに隠れて甘いものを食べていました。

参考文献「文豪どうかしてる逸話集」

進士素丸 著 KADOKAWA

「本をもっと楽しむ本③作家」

塩谷京子 監修 学研教育出版

★ライブラリーサーチの紹介文を一部引用しています。

目録 巻頭のあとがき